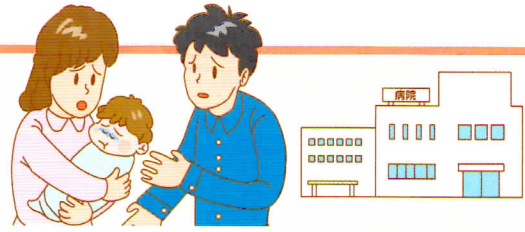


# 頭を打った



頭をぶつけた後で次の症状が1つでもあればすぐに**119番**へ

- 呼びかけても反応が悪い。
- けいれんを起こした。



救急車を呼ぶ

上記の症状がなくても次の項目のうち「はい」が1つでもあればすぐに病院へ

- 手足の動きがいつもと違う。
- 顔色があきらかに悪い。
- 何回も吐く。



すぐに病院へ

脳神経外科のある病院が望ましい。わからなければ救急医療情報センターに聞く。  
(巻末頁参照)

頭を打ったときの  
手当てのしかた

- 頭から血が出ているときは、出血している部分をきれいなタオルやガーゼでしっかりと圧迫する。
- コブができている場合は、腫れている部分を20分ほど冷やす。
- 当日は外出や入浴をやめて、その後も2~3日間は顔色や歩き方など、いつもとちがった様子がないか観察する。

## 事故予防

子どもの事故は意外と多いものです。どんな事故が起こりやすいかを知って未然に防ぎましょう。

**気をつけて!!**  
車の中に子どもだけを**残さない!**  
家の中でタバコを**吸わない!**

### 月齢・年齢別に見るおこりやすい事故

月齢・年齢	おこりやすい事故	事故の主な原因
新生児	周囲の不注意によるもの	誤って上からものを落とす 上の子が抱き上げてけがをさせたり、ものを食べさせる
1~6ヶ月	転落	ベットなどから落ちる
	誤飲・中毒	誤飲で多いもの(たばこ、医薬品、化粧品、洗剤など)
	窒息	タオル、フトンが顔にかかる(フトンは硬めのものを選び、うつ伏せ寝はしない)
7~12ヶ月	転落・転倒	扉、階段、ベット
	やけど	アイロン、ポットのお湯、ストーブにさわる
	溺水	浴槽、洗濯機に落ちる(残り湯をしない)
	誤飲・中毒	たばこ、引き出しの中の薬、化粧品、コイン、豆など
1~4歳	車中のけが	座席からの転落(チャイルドシートで防止)
	誤飲	原因の範囲が広がる あらゆるものが原因となる
	転落・転倒	階段、ベランダ(踏み台になるものを置かない)
	やけど	熱い鍋に触れる、テーブルクロスを引いて湯をこぼす 熱いシャワーのいたすら
	溺水	浴槽に落ちる、水あそび
	交通事故	飛び出し事故(手をつないで歩くようにする)、チャイルドシートの誤った着用